主催 （公財）福岡県人権啓発情報センター

県民講座 2026

参加費 無料

	日 時	内 容	会 場	講 師
第1回	**6月13日（土）** 13:30～16:10	**映画「破戒」上映会 ＋解説** （字幕あり/上映時間119分） 島崎藤村原作の不朽の名作を映画化。自らの出自に苦悩し最後にある決断をする主人公を間宮祥太朗さんが演じる。 映画上映とあわせて、全国部落史研究会前事務局長の竹森健二郎さんに映画の解説をしてもらいます。その時代の背景にある問題を紐解き、「私」にできることは何か一緒に考えます。	クローバープラザ７階 視聴覚研修室	福岡県 同和問題に係る啓発・研修講師団講師 **竹森 健二郎** さん
第2回	**8月11日（火・祝）** 午前午後２回上映 ①10:15～12:25 （開場9:45） ②14:00～16:10 （開場13:30）	**アニメ映画「この世界の片隅に」 ＊申込不要** （字幕あり/上映時間129分） 第13回文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞を受賞したこうの史代の原作をアニメ映画化。第2次世界大戦下の広島・呉を舞台に、大切なものを失いながらも前向きに生きようとするヒロインと、彼女を取り巻く人々の日常を描いた作品。 戦後80年＋1年の今年、改めて戦争が私たちの生活に与える影響と平和について考えます。	クローバープラザ１階 クローバーホール	
第3回	**９月７日（月）** **～** **９月11日（金）** **計 5日間開催**	＜ハンセン病問題＞ **「知らない」を観に行こう。Vol.25** **国立療養所菊池恵楓園 絵画クラブ金陽会作品展** 『光の絵画』と呼ばれる金陽会の絵画作品には、ハンセン病患者に対する国の隔離政策と社会の偏見・差別によって故郷に帰ることなく園で過ごさざるを得なかった方々の内なる思いが表現されています。 絵画作品を通して後世につなげていかなければならないことを感じ、ハンセン病問題がつきつける社会の課題について考えます。	豊前市立八屋小学校 １階 教室	キュレーター **藏座 江美** さん
第4回	**11月21日（土）** 13:30～15:30 ※時間は前後する可能性あり	**＊県保護・援護課と共催** **拉致問題を考えるみんなの集い** 北朝鮮人権侵害問題啓発週間（12月10日から16日まで）に向けて毎年開催されている「拉致問題を考えるみんなの集い」を今年度は県民講座で開催。 我が国の喫緊の課題であり人権侵害である拉致問題について考える機会とします。	クローバープラザ１階 クローバーホール	
第5回	2027年 **１月23日（土）** 13:30～15:00	＜高齢者＞ **ばあちゃん喫茶** 75歳以上のばあちゃんたちが働く会社「うきはの宝」。2025年「ばぁちゃん喫茶」を春日市内にもオープン。日本の超高齢化社会において、ばあちゃんたちの「生きがい」と「収入」を得ることで「健康寿命」を伸ばしていく。高齢者問題を悲観せずに、現役世代とともに課題解決をしていく「多世代型共同モデル」を提唱。超高齢社会のあり方を一緒に考えます。	クローバープラザ７階 視聴覚研修室	うきはの宝株式会社 **代表取締役** **大熊 充** さん **春日ぶどうの庭店 店長**
第6回	**3月6日（土）** 13:30～15:30	**映画トークイベント「３．１１を忘れない」** ＜東日本大震災＞ **１）映画上映『春をかさねて』（上映時間45分）** **『あなたの瞳に話せたら』（上映時間29分/ドキュメンタリー）** **２）監督によるトークショー** 未曾有の大災害から15年。福島県民に対する震災に関する意識調査では、過半数を超える県民が東日本大震災の風化を感じると答えました。15年を経てなお、復興が続く福島の現状とその後に生きる人々の姿を知り、風化させないために私たち一人ひとりが考えるきっかけにします。	クローバープラザ７階 視聴覚研修室	映画監督 **佐藤 そのみ** さん

※上記の他、あすばる家族の日イベントにあわせ11月15日(日)は特別展示室にて人権アニメ映画を上映予定（終日）

▶クローバープラザ（〒816-0804 福岡県春日市原町３丁目１－７ JR春日駅そば ）

＊現時点で決まっている内容を掲載しています。（随時更新）
＊上記についても時間等変更になる可能性もあります。変更した場合は、ホームページ内でお知らせします。

【お申し込み/お問い合わせ】 公益財団法人 福岡県人権啓発情報センター 事業課
URL https://www.fukuokaken-jinken.or.jp
TEL 092-584-1271（直通） FAX 092-584-1273

ホームページはこちら